



# はなのき

神坂小学校だより No.7 2023.9.22



## 「楽しかったし、全力でやりきれた」運動会

校長 伊藤 博章

台風通過後の好天の中、神坂学校運動会を予定通り開催しました。今年度のスローガンは「縁～全力・積極的・温かい声援～」でした。夏休みが明けてからの約2週間という短い期間の中で準備や練習を進めました。熱中症対策のために、早めにテントやミストを設置しました。さらに、少しでも涼しい時間に活動できるように特別時間割を組むなどしたことで計画通りに練習を進めることができました。



中学生がリーダーシップをとり全体を運営してくれましたが、高学年が係活動に参加して、その姿を間近で見たり経験したりすることで、責任を持って取り組むことの大切さや高学年としての自覚を身に付けていきました。ピストルや旗をひじピンの堂々とした姿で上げていた運動係、聞きやすい発声でさわやかにアナウンスした放送係、競技にあわせて手際よく道具をセッティングした器具係、勝負の行方をタイムリーに数字で伝えた採点係。自分の出場種目以上に持ち場に向かって駆け足で移動して活躍する各系の姿には感動しました。全員が成功させようという思いで真剣に取り組む姿をたくさん見ることができました。結果は白団の優勝でしたが、お互いの健闘を拍手で称えあうことができ、どちらの団からもやり切った満足感が伝わってきました。

幼稚園と小中学校が一緒に行う最後の神坂学校運動会。その記念すべき今年の運動会に、自分の役割や種目に本気で取り組むことができ、満足感いっぱいの大成功で終わることができました。終わった後の6年生の「楽しかったし、全力でやりきれた」という言葉からも、最上級生としての達成感を感じました。

また、この運動会は第3ステージの行事であったため、子供たちは「きたえる」という合言葉を意識して取り組みました。運動会でつけた力をこれからの学校生活にいかし、さらなる成長を目指します。授業では、反応しながら聞くことを高めていきます。日常では、自分からあいさつする姿を増やしていきます。心に残る運動会を創り上げた53人の仲間で、前期を締めくくります。



子供たちが、高齢者の方々においてメッセージを記入したしおりを作成しました。総合的な学習の時間でお世話になる地域の方々も含め、少しでも感謝の気持ちが伝わることを願いながら、9月5日に6年生の代表が区長会長に渡しました。

